

# 第2回「介護福祉を伝える」研修会

## 開催要綱

本研修は、介護福祉士のキャリアラダーである「基礎研修」「ファーストステップ研修」「認定介護福祉士養成研修」のカリキュラムを中心としつつ、研修講師に限らずOJT、Off-JTのあらゆる場面を想定して『介護福祉士』の持つ実践に根差した専門知見をいかに伝えていくかを短い講義・伝達演習を通じて学び、競い合い高め合うことを目的とした参加型研修である。

模擬講義(伝達)にトライするコースと模擬学生として参加するコースの二つの参加形態がある。模擬講義(伝達)にトライする者は、自らの伝えたいテーマや内容、その伝達方法の工夫などを予め示したシラバスのコンペディションにより選ばれた者たちによるチャレンジとなる。

日時 令和2年2月22日(土)～24日(月)

1日目 22日(土) 10:30～17:30 受付10:00～

2日目 23日(日) 09:30～16:30

3日目 **24日(月) 09:30～15:00**

会場 1日目・2日目 川崎生涯研修センター第3会議室(神奈川県川崎市幸区塚越4-314-1)

JR矢向駅下車 徒歩8分

**3日目 特別養護老人ホームクロスハート幸・川崎 大会議室**

対象者 以下の①～④のいずれかを満たす者

ただし、④のみの者は模擬学生として参加(事前課題提出は任意)

① 過去にリーダー研修(講師養成研修)(前期)(後期)もしくは各支部主催 講師養成研修(基本研修、支部独自研修講師等養成を含む)を受講している者

② 認知症専門研修を受講中もしくは修了している者

③ 認定介護福祉士

④ ファーストステップ研修修了者で将来、認定介護福祉士、研修講師等をを目指す者

定員 模擬授業・指導実施者 8名

模擬授業・指導受講希望者 30名 計38名

※①～③の者 30～60分程度の授業(指導)案提出 うち4～8名が模擬授業担当となります。同選抜者以外、および④の者は模擬学生として参加(裏面授業案コンペディション参照)

参加費 会員:10,000円 非会員:20,000円(ともに資料代含む)

※ 宿泊費、食費は別途

※ ご宿泊等については別途、申し込みフォームに記入してください

参加費の 受講決定通知後指定口座に参加費をお振込みください。(振込手数料各自負担)

支払い方法 ※ 受講決定後のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください

申し込み ◆ Facebookページより申し込みフォームにてお申し込みください

Facebookページ

<https://m.facebook.com/介護福祉を伝える研修会プロジェクト-101323257915227/>

FacebookページQRコード



◆ 申し込み用紙をダウンロードして下記のメールアドレスに添付して送信

[kaigofukusiwotsutaeru@gmail.com](mailto:kaigofukusiwotsutaeru@gmail.com)

◆ 申し込み用紙を印刷してFAXに送信

FAX 03-5272-2844

締め切り 令和2年1月10日(金)

事前課題 別紙用紙①を用いて指導案(シラバス)を作成し、申込書と併せてご提出下さい。

◆ 介護福祉士及び介護福祉士を目指す者を対象とするものであれば研修種別、単元は問いません(所属内OJTとしての設定でも可)

※ ただし、ガイドライン、テキスト、マニュアル、実施要綱等により、当該研修のねらい、趣旨、到達目的、構造等が示せるものであること。

◆ 模擬講義担当に選抜された方最大8名の方には、1講義 30分～60分程度を想定して模擬授業を行って頂きます。

受講決定の 令和2年1月24日(金)17:00までに、メールにて受講決定可否をご通知申し上げます。(通知がない場合は、問合せ先までご連絡ください)

お知らせ 模擬講義実施者 最大8名も併せてメールにて模擬講義担当の決定をご通知申し上げます。

問い合わせ [kaigofukusiwotsutaeru@gmail.com](mailto:kaigofukusiwotsutaeru@gmail.com)

TEL 090-2246-3388 FAX 03-5272-2844 (実行副委員長 二瓶)

主催 「介護福祉を伝える」研修会実行委員会

後援 公益社団法人日本介護福祉士会

<事前授業案 コンペディションについて>

模擬指導(講義)実施者はコンペで決定します!

模擬指導(授業)担当を希望する者は、下記評価ポイントによりコンペディション(選抜)を実施し、参加者の学びにより効果的と思われるのを優先し数名の方に模擬講義を実施して頂くこととします。(模擬指導(授業)を希望しない者はその旨記載。模擬学生としてのみ参加可)  
 なお、参加対象者①～③の者は模擬講義を希望しない場合も、原則として **30分～60分程度**の授業案提出が必要となります。(④の者は任意提出)

【評価ポイント 5項目】

- イ 動機意欲                      模擬講義により学びたいことなど模擬講義担当エントリーの動機
- ロ 重要性                        介護専門性において重要で伝達の工夫が必要なテーマ、概念
- ハ 困難性                        抽象性、再現困難性などにより伝達が難しいテーマ、概念
- ニ 工夫・新規性                伝達のための工夫や組み立ての新規性により得られる知見が豊富
- ホ 話題・必要性                近日の新規研修など伝達手法が定まっていないテーマ、概念

プログラム(予定) 講師：菊池健志氏 実践ソーシャルワーク塾塾長 クロスハート幸・川崎 施設長

| 令和2年 2月22日(土)       |                           | 概要  |
|---------------------|---------------------------|---|
| 10:30 ~ 12:00 (90)  | 導入講義「介護の専門性伝達」            | 参加者のマイクローフィング (MT)を素材に実践ソーシャルワーク塾菊池健志塾長によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します |
| 13:00 ~ 15:30 (150) | 模擬講義① (MT1~4 講義想定)        |   |
| 15:30 ~ 17:00 (90)  | レクチャー&セッション①「介護技術」の伝達を考える |   |
| 18:00 ~ 20:00       | 夕食、懇親会                    | 合宿形式で参加者の多様なリーダー講師体験等専門性伝達の実情を相互共有します                               |
| 20:00 ~ 22:00 (120) | ナイトセッション「専門性伝達の実情」        |   |

| 令和2年 2月23日(日)      |                           | 概要  |
|--------------------|---------------------------|---|
| 9:30 ~ 12:30 (180) | 模擬講義② (MT2~4 講義想定)        | 参加者のマイクローフィング (MT)を素材に実践ソーシャルワーク塾菊池健志塾長によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します |
| 13:30 ~ 15:00 (90) | レクチャー&セッション②「介護過程」の伝達を考える |   |
| 15:00 ~ 16:30 (90) | レクチャー&セッション③「OJTとOffJT」   |   |

| 令和2年 2月24日(月・祝)    |  | 概要  |
|--------------------|--|---|
| 9:30 ~ 15:30 (300) | テクノロジー導入と介護生産性<br>～人材確保困難のなかで、自立と尊厳を支える<br>ケアを実現するために～ | クロスハート幸・川崎で取り組まれているCHケアラボの実績を素材に菊池健志統括施設長によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します |